



はっとり 服部のりふみ

服部紀史後援会事務所（自宅）
〒509-7401 恵那市岩村町飯羽間 3126 番地
TEL/FAX 0573-43-3835
HP <https://ccm.enat.jp> E-mail norifumi@ccm.enat.jp

定例会で議決された主な内容

専決処分

アジア大会に出場するボートチームの受入に伴う一般会計補正予算（第3号）を8月19日付で専決処分を行ったもの。

条例の制定

恵那市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例

条例の一部改正

（法令等の改正によるもの）

- ・恵那市認可地縁団体の印鑑の登録及び証明に関する条例
- ・恵那市税条例
- ・恵那市景観条例

（施設整備による使用料の改定）

- ・恵那市市立公園条例

その他の議案

自動運転車両の購入及び東濃5市で広域交付を行ってきた証明書の発行を、コンビニ交付等の代替サービスにより廃止するもの。

人事案件

- ・恵那市上財産区管理委員会委員の欠員1名を補充するもの。
- ・恵那市人権擁護委員の3年間の任期満了に伴う6名の選任
※岩村町からは山田敏之氏（岩村町360-1）が再任

一般会計補正予算（第4号）

4億5,394万4千円の増（補正後 316億2,638万5千円）

<主な内容>

緊急対応を要する事業 2億1,698万7千円

- ・市道の道路維持管理 7,800万円
- ・エコセンター恵那の設備修繕 4,888万4千円
- ・恵那し尿施設の設備修繕 1,445万7千円
- ・道路整備に向けた設計等 1,350万円
- ・ごみ袋の追加 1,285万5千円

国庫・県支出金・寄付金等の財源を活用した事業 1億5,454万9千円

- ・ごみ袋の無償配布 3,172万円
- ・（仮称）恵那市博物館の実施設計 3,118万5千円
- ・観光施設2箇所の改修工事 2,833万5千円
- ・中山道広重美術館の展示用美術品購入 1,870万円
- ・明智小学校の渡り廊下屋根等の修繕 1,270万7千円
- ・笠置町89号線の災害対策工事 1,000万円

災害復旧関連事業 3,030万円

前年度実績の確定による精算 5,610万4千円

一般会計補正予算（第5号）追加上程

1,650万円の増（補正後 316億4,288万5千円）

<主な内容>

- ・台湾における企業誘致活動 150万円
- ・山岡小学校の落雷による設備の復旧 1,200万円

特別会計補正予算

国民健康保険（第1号）

1億7,176万4千円の増（補正後 49億1,316万4千円）

<理由>繰越額の確定と給付費等交付金の過年度精算に伴うもの
介護保険事業（第1号）

1億3,631万3千円の増（補正後 64億841万3千円）

<理由>繰越額の確定と給付費負担金の過年度精算に伴うもの
後期高齢者医療（第1号）

3,173万9千円の増（補正後 11億2,213万9千円）

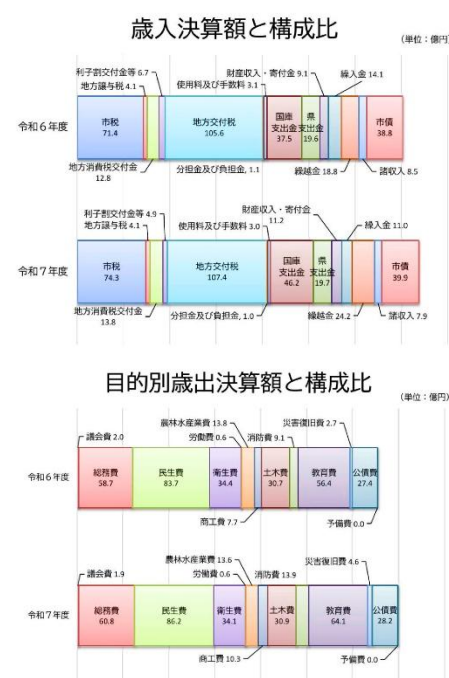
<理由>繰越額の確定に伴い広域連合への保険料負担金を計上
遠山財産区（第1号）、上財産区（第1号）

<理由>繰越額確定による財源組替で、総額には変更はありません。

9月議会のトピックス

- 一般会計の実質収支決算額は15億7,501万円の黒字
- 水道事業会計の決算額は5,048万円の赤字に転落
- 情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例が制定
- 一般質問の登壇者は11名と近年になく多くの議員が登壇

令和7年度の決算認定について



図は歳入と歳出の一般会計の前年度との比較をしたグラフです。歳入では、国庫補助金が8.7%の大きな伸びを示し、歳出では、教育費が7.7%と大きな構成比の伸びを示しています。これらは恵那南中学校の整備に関わるものが主な要因です。

全ての会計において、監査委員からの監査結果から気になる意見を紹介しておく、水道企業会計では、昨年度の黒字決算から5,048万7,372円の赤字決算に転じたことに将来安定供給に不安が残るとの意見が付されました。

気になるトピックス

（仮称）恵那市歴史博物館整備事業が始まります。

恵那市歴史資料館整備検討委員会で検討が進められ、本年3月に整備基本計画が策定され、その計画により9月補正に実施設計の費用が計上されました。以下に、今後の予定をお知らせします。

令和9年3月まで：資料移動計画の作成

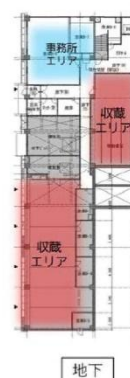
令和9年10月～令和11年3月：改修、展示工事

令和10年10月～令和11年3月：資料の移動

令和11年4月：開館

令和11年度以降：既設施設の取壊し（おおわご遺跡資料館、岩村歴史資料館、岩村民俗資料館、山岡郷土資料館）

整備イメージ図（着色部分）



明知鉄道の経営状況について

明知鉄道の令和7年度の決算により、赤字補填として488万4千円（中津川市は82万円）が補正予算により措置されました。令和7年度の輸送人員は377,326人と前年度から29,509人が増加し、昨年度から1,572万9千円損失額が縮減されました。要因は、通学定期補助の効果や料理列車が好調であったことに加え、スクールバス事業を受託したことにより利益が増加したものです。

議会以外の主な議員活動

7月16日（木）市長と語るまちづくり懇談会



岩村コミュニティセンターで以下のテーマで懇談が行われました。

- ・まちづくり活動の取り組み
- ・伝建地区の持続に向けた取り組み
- ・朝ドラやWRC等の記憶をつなぐ展示拠点
- ・街並みと町家を生かした活用方法
- ・安田倉庫の解体と跡地利用
- ・旧岩邑中学校校舎の活用方法

7月19日（日）自由民主党岩村町支部総会



自民党の岩村町支部総会を開催し、支部長として2年の任期を務めてきましたが、今回の役員改選により後藤俊彦氏に支部長を交代することが総会の中で承認されました。引き続き、役員の一員として皆さんと協力しながら支部を支えていきたいと思っています。

7月28日（火）中学生と恵那市の未来を語る会



今年のテーマは、「伝統と文化の継承について」を題材に提案をしていただきました。恵那南中の統合で市内で4校となり時間的な余裕ができたことにより、それぞれの学校での生徒会の取り組みについて交流が図られ、学校間の理解が深められたものと感じました。

8月3日（月）リニア岐阜県期成同盟会定期総会並びにシンポジウム



今回のシンポジウムは、江崎岐阜県知事による講演と知事のほか恵那市長や中津川市長が加わるトークセッションの2部構成で行われました。リニア効果を最大化させる取り組みの紹介や議論がたいへん参考になりました。

8月10日（月）中津川市議会・恵那市議会とのリニア関連懇談会



中津川市議会と恵那市議会の特別委員会のメンバーが1年に1度、情報等を交換する懇談会に出席しました。両市の進捗状況の情報交換のあと、リニア岐阜県駅等の現地視察が行われ現場の進捗状況がよく理解できました。

8月21日（金）恵南商工会創立20周年記念式典



恵南商工会創立20周年記念式典に経済建設委員長の立場で来賓として出席させていただきました。商工会のこの20年間の振り返りとともに、未来に向けた宣言が力強くなされ式典は盛会のうちに終了しました。今後の商工会の益々の発展を祈念したいと思います。

9月5日（土）東濃議員懇話会・政主会の合同研修会



今年も恒例の合同研修会が開催され、東濃地域の保守系の市議、県議に政主会の会員や東濃5市の市長を来賓に迎え会場は満席でした。研修会では、リニアを核とした東濃のまちづくりと題し、江崎岐阜県知事から講演いただきました。

9月14日（月）古屋圭司名古屋フォーラム



恵那市議会の新政会から4名で参加しました。後援会連合会長である阿部伸一郎氏から開会の挨拶の後、演題を「日本経済の展望と、今政治が果たすべき役割」と題して、昨日、欧州視察から帰国されたばかりの報告を含め貴重な話を聴講することができました。

一般質問の概要

今回の一般質問では、私が政策テーマとしている「希望のもてる地域づくり」から、平成17年にわが国で初めての景観についての総合的な法律として「景観法」が施行され、恵那市においては、平成23年に景観条例が議決、同時に景観計画が策定され特色ある地域づくりが推進されていますのでその現状や課題について伺いました。以下に、質問と答弁の重要な部分に焦点を当てお知らせします。

◎景観条例の制定から15年目を迎えている状況における評価について

景観法に基づき景観条例を制定され、施策等を進められ15年目を迎えている状況における評価は？

（回答）

景観条例と同時に施行した施行規則に基づき建築行為や開発行為に対して指示、指導を行って来ている。また、3軒の景観重要建築物の指定や2箇所の景観重要樹木の指定、令和5年には太陽光発電設備が景観に与える影響により景観形成基準の見直しを行った。これまでに景観審議会を15回開催し、規制による保全においては一定の成果があったと認識している。一方で、市民や事業者との協働による景観まちづくりという面では、十分な展開に至っていないと認識している。

答弁者：都市計画局長

◎景観形成重点地区の指定について

過去の答弁において岩村の伝建地区、大井町の中山道エリア、中野方の棚田、明智町を検討しているとあります。しかし、その後、指定はなされず今日に至っていますが、指定に向けての考えは？

（回答）

これまで岩村町の伝建地区周辺ほか3地区を候補として検討し、地域の特色ある景観や将来像について意見交換を行ってきたが、岩村町については文化財保護法等による規制や誘導が行われており、重ねて重点地区に指定する必要性は高くないという判断であった。

併せて、景観を著しく損なう開発行為等も見られず、緊急的に重点地区指定を行う必要性が高まらなかったが、前回の確認から時間も経過しているので、再度地域の意向を確認し機運が高まった地域については指定について検討する。

答弁者：都市計画局長

議会を終えて

今回の一般質問の登壇者は11名と私が現職時代を含めても記憶にないほど多くの質問者がありました。また、9月議会は決算審査もあり、定例会の中でも多忙を極めるものでありましたが、経済建設委員長として、そして一般質問や会派を代表しての賛成討論などに参加するなど、精力的に活動ができたと感じています。

9月に入り天候不順が続き、稲刈りも思うように進まず農家の皆さんは気をもまれたことと思いますが、天候も安定し収穫作業が無事に終わることを祈りたいと思います。

インフォメーション

取り組みの詳細や日々の活動は、以下からご覧ください。

○ウェブサイト <https://ccm.enat.jp>

○Facebook

○Instagram

※ 後援会への入会は随時受け付けしています。入会はウェブサイトからお願いします。

※ 次回は、12月議会終了後に発行する予定です。

※ ご意見、ご感想をお聞かせください。

